

平成 24 年度 第 3 回学都仙台コンソーシアム運営委員会議事要録

日 時：2012 年 11 月 19 日（月）10:00～11:00

場 所：復興大学本部 AER（アエル）オフィスフロア 7 階

出席者：海野道郎（委員長：宮城学院女子大学）、
井上義比古（副委員長：東北学院大学）、
鈴木道子（尚絅学院大学）代理＝木村清副学長、鳴海渉（聖和学園短期大学）、
槇石多希子（仙台白百合女子大学）、三友紀男（仙台青葉学院短期大学）代理
＝小野松香奈運営管理センター副センター長、佐藤滋（仙台大学）、宮島達男
（東北芸術工科大学）代理＝高橋勝彦仙台事務所長、沢田康次（副委員長：東
北工業大学）代理＝佐藤明新技術創造研究センター事務長、大庭清（東北生活
文化大学・東北生活文化大学短期大学部）、宮田裕州（東北大学）、松江克彦（東
北福祉大学）、櫻田忍（東北薬科大学）代理＝菅原健士企画課長、中井滋（宮
城教育大学）、弦本英一（宮城大学）、中村芳朗（仙台観光コンベンション協会）、
間庭洋（仙台商工会議所）代理＝森富二夫中小企業支援部長、押谷祐子（東北
多文化アカデミー）、八島和彦（みやぎ工業会）、青田祥信（理化学研究所）、
大森克之（宮城県）代理＝阿部博敬総務部私学文書課公立大学・公益法人班主
幹、小林仁（仙台市）代理＝小野吉昭総務企画局企画部プロジェクト企画課長

欠席者：若月昇（石巻専修大学）、三木賢治（東北文化学園大学）、芦立良喜（宮城誠
真短期大学）、沓澤三喜雄（放送大学宮城学習センター）、丹野顯（仙台高等
専門学校）

（陪席）高田宏行宮城教育大学研究・連携推進課連携推進係長、斉野貴浩東北大学教
育・学生支援部教務課長、坂本直也東北大学教育・学生支援部教務課教育支
援係長、谷口正昭東北工業大学〔復興大学担当職員〕、市川宏明コンソーシア
ム事務局〔仙台市総務企画局企画部プロジェクト企画課主任〕、佐々木浩コン
ソーシアム事務局〔宮城大学理事室兼事務部総務課主任主査〕、遠藤晶弘コン
ソーシアム事務局〔宮城大学事務部総務課広報グループリーダー〕、永浦佳奈
コンソーシアム事務局〔宮城大学事務部総務課広報グループ主事〕、内海勝コ
ンソーシアム事務局員、菱沼和枝コンソーシアム事務局員

以上「順不同」

議 事

1. 公開講座・サテライトキャンパス開講単位互換科目の負担金について

弦本事務局長から、配付資料に基づき、サテライトキャンパス公開講座および単位互換科目を提供している大学等の「出講による負担金」をゼロにして、より提供しやすい環境にしたいとの提案があった。議論の結果、提案の方向で対処すること、出講に関係なく負担金として徴収している「拠出金」を増額して、減収分を補填する方向で次回の運営委員会に具体案を提案することとされた。

2. 事務局体制について

弦本事務局長から、配付資料に基づき、平成 25 年度の事務局体制について、派遣職員 2 名のうち 1 名を会長校に週 2～3 日勤務させたいとの提案があった。次回の運営委員会に具体案を提案することとされた。

3. 各部会からの報告について

井上企画部会長から、教員免許更新講習が修了した旨の報告があった。続いて宮田広報部会長から、サークル紹介ワンストップサービスの今年度実施報告と、広報サポートスタッフの活動についての現状報告があった。

4. その他

(1) 自己評価に基づく改善状況について

弦本事務局長から、配付資料に基づき、自己点検報告書の改善状況について各事業部会に更新依頼があった。

(2) 各部会平成 24 年度収支実績（見込み）報告書と平成 25 年度事業計画書の提出について

弦本事務局長から各事業部会へ、平成 24 年度収支実績（見込み）報告書と平成 25 年度事業計画書の提出依頼があった。

(3) その他

①海野運営委員長から、東北多文化アカデミーの留学生部会設置提案については、今後の検討課題とする旨の説明があった。

②弦本事務局長から、会費及び負担金の請求時期は、平成 25 年度も 10 月頃になる見込みとの発言があった。

③弦本事務局長から、次回運営委員会を来年 1 月末頃に予定する旨の発言があった。